

2021 年度細胞検査士会 定時総会議案書

日時：第 62 回日本臨床細胞学会総会春期大会
2021 年 6 月 6 日（日曜日） 14：10～15：10

場所：幕張メッセ国際会議場 3F 302 第 5 会場

I. 開会

II. 会長あいさつ

III. 報告事項

- | | |
|-------------------------------|-----|
| 1. 物故会員 | p 1 |
| 2. 規則類の変更 | p 1 |
| 3. 2021-2022 年度会長・副会長選挙結果について | p 3 |
| 4. 2021-2022 年度委員会について | |
| 5. その他 | |

IV. 議案

- | | |
|--------------------------------------|-----|
| 1 号議案：細胞検査士会 2020 年度事業報告及びこれに伴う収支決算書 | p 4 |
| 2 号議案：細胞検査士会 2021 年度事業計画及びこれに伴う予算書 | p18 |
| 3 号議案：監事の選任 | p22 |
| 4 号議案：その他 | |

V. 閉会

- I. 開会
- II. 会長あいさつ
- III. 報告事項
- 1. 物故会委員

渡部 庸一（ワタベ ユウイチ） 殿 CT4
 大木 昌二（オキ マサヒコ） 殿 CT1716
 折田 利秀（オリタ トシヒデ） 殿 CT2186

2. 規則類の変更

1) 委員会業務分担要綱の変更 総務委員会

変更前	変更後
9. 情報委員会 (1) 役員会, 委員長会議, 都道府県代表者会議メーリングリストの管理運営 (2) ホームページの管理運営 (3) インターネットによる情報発信に関する事業	9. 情報委員会 (1) 役員会, 委員長会議, 都道府県代表者会議メーリングリストの管理運営 (2) ホームページの管理運営 (3) Web 会議システムを利用した役員会, 委員長会議の管理運営 (4) インターネットによる情報発信に関する事業
附則 8. 2017 年(平成 29 年)5月26日 一部改訂施行. 子宮頸がん検診委員会をがん検診委員会に変更する. (1) がん検診に関する調査研究 (2) がん検診受診への啓発活動 (3) 期間は 2018 年(平成 30 年)度までにする. 9. 2018 年(平成 30 年)6 月 1 日 一部改訂施行.	附則 8. 2017 年(平成 29 年)5月26日 一部改訂施行. 子宮頸がん検診委員会をがん検診委員会に変更する. (1) がん検診に関する調査研究 (2) がん検診受診への啓発活動 (3) 期間は 2018 年(平成 30 年)度までにする. 9. 2018 年(平成 30 年)6 月 1 日 一部改訂施行.
	10. 2019 年(令和元年)6 月 7 日 一部改訂施行. 渉外委員会小委員会としてがん検診委員会を設置し, 目的, 活動, 任期など必要事項は渉外委員会内規に定める. 11. 2021 年(令和 3 年)6 月 4 日 一部改訂施行.

2) 役員会運営に関する細則 総務委員会

変更前	変更後
<p>第 2 条 (開催)</p> <p>1. 定期役員会を年 2 回開催する。</p> <p>2. 会長は、必要に応じて会合、文書、ML などによる臨時役員会を開催することができる。</p>	<p>第 2 条 (開催)</p> <p>1. 定期役員会は年 2 回開催し、必要に応じて会長は臨時役員会を開催することができる。</p> <p>2. 同時的、双方向による意志確認が可能であれば、Web 会議システムなどを利用することができる。</p>
<p>附則</p>	<p>附則</p> <p>5. 2021 年 (令和 3 年) 6 月 4 日 一部改訂施行。</p>

3) 電子的通信手段の利用に関する細則 総務委員会

変更前	変更後
<p>名称</p> <p>電子的通信手段の利用に関する細則</p>	<p>名称</p> <p>電磁的通信手段の利用に関する細則</p>
<p>(定義)</p> <p>この細則における「電子的通信手段」とは、有線または無線を問わず、情報を電氣的信号に変換して行われるファクシミリ、電子メールなどの通信およびインターネット (HP) による情報の公開をいう。</p>	<p>(目的)</p> <p>電磁的記録物、電子メール、Web サイト、Web 会議システムなどによる電磁的通信手段の利用について定める。</p>
<p>第 2 条 (ML の運用)</p> <p>1. 本会の通信手段として ML (メーリングリスト) を利用する場合は、管轄する委員会内に ML 運用管理者を定める。</p> <p>2. ML 運用管理者は、安全上必要な場合に当該 ML における一部または全部の通信を一時的に制限することができる。</p>	<p>第 2 条 (運用)</p> <p>1. 当会の通信に電磁的通信手段を利用する場合は、情報委員会構成員より運用管理者を定める。</p> <p>2. 運用管理者は、安全上必要な場合に通信を一時的に制限することができる。</p>
<p>第 3 条 (ルール の 遵守)</p> <p>5. 不法行為、違法行為、迷惑行為を受けた者および発見した者は、第 2 条に定める ML 運用管理者に相談できる。その対応は ML 運用管理者の裁量によって行なう。</p>	<p>第 3 条 (ルール の 遵守)</p> <p>5. 不法行為、違法行為、迷惑行為を受けた者および発見した者は、第 2 条に定める運用管理者に相談できる。その対応は運用管理者の裁量によって行なう。</p>
<p>第 4 条 (受信者の保護)</p> <p>4. ML 運用管理者、サービスプロバイダ等の指示に従い、禁止されている行為は行ってはならない。</p>	<p>第 4 条 (受信者の保護)</p> <p>4. 運用管理者、サービスプロバイダ等の指示に従い、禁止されている行為は行ってはならない。</p>
<p>附則</p>	<p>附則</p> <p>5. 2021 年 (令和 3 年) 6 月 4 日 一部改訂施行。</p>

3. 2021-2022 年度会長・副会長選挙結果について

会 長：阿部 仁（あべ ひとし）

副会長：澁木 康雄（しぶき やすお） 山城 篤（やましろう あつし）

1) 会長選出について

定数 1 名，立候補者 1 名のため，2021-2022 年度役員選挙実施要綱に基づき，選挙管理委員会で協議の結果，無投票当選

2) 副会長選出について

定数 2 名，立候補者 2 名のため，2021-2022 年度役員選挙実施要綱に基づき，選挙管理委員会で協議の結果，無投票当選

3) 異議申し立て

本結果に対する異議申し立てはなかった（2021 年 2 月 27 日まで）

4. 2021-2022 年度委員会について

細胞検査士会					
2021-2022年度 役員名簿					
（* 会長推薦）					
会長	阿部 仁				
副会長	澁木 康雄	学術、国際、精度保障、あり方、渉外、経理			
副会長	山城 篤	総務、庶務、規約、編集、情報、都道府県代表者			
幹事	青木 裕志	総務委員長	幹事	内山 勲	
幹事	仲村 武	経理委員長	幹事	佐々木 健司	
幹事	棚田 諭	庶務委員長	幹事	今枝 義博	
幹事	平田 哲士	規約委員長	幹事	岸本 浩次	
幹事	三宅 真司	渉外委員長	幹事	土田 秀	
幹事	遠藤 浩之	編集委員長	幹事	町田 知久	
幹事	松本 慎二	学術委員長	幹事	南部 雅美	
幹事	加戸 伸明	国際委員長	幹事	藤岡 学	
幹事	* 横山 俊朗	情報委員長	幹事	* 有田 茂実	
幹事	阿部 英二	都道府県代表者委員長	幹事	* 長友 忠相	
幹事	古田 則行	あり方委員長	幹事	* 片山 博徳	
幹事	柿沼 廣邦	精度保証委員長	幹事	* 宅見 智晴	
幹事	* 田路 英作	がん検診委員長	幹事	* 服部 学	
幹事	伊藤 仁		幹事	* 姫路 由香里	
幹事	原田 仁稔		幹事	* 廣井 禎之	
幹事	田口 雅子		幹事	* 藤田 勝	
幹事	河原 明彦		幹事	* 中村純子	
幹事	河村 憲一		幹事	* 小材 和浩	
幹事	木下 勇一		幹事	* 丸川 活司	
幹事	小林 幸弘		監事	石井 保吉	
幹事	小山 芳徳		監事	鳥居 良貴	

3. その他

V. 議案

第 1 号議案：細胞検査士会 2020 年度事業報告及びこれに伴う収支決算書

2021 年 3 月

細胞検査士会
2020年度事業報告及びこれに伴う収支決算書

公益社団法人日本臨床細胞学会

細胞検査士会会長 伊藤 仁

【2020 年度事業報告】

1. 会長 伊藤 仁

2020年、世界は新型コロナウイルスという近代史上、未曾有の危機に直面し、社会や生活が一変した激動の年となった。多くの行事やエンターテインメントが中止や延期、開催形式の変更を余儀なくされた。

このようなコロナ禍において、2021～2022年度の細胞検査士会役員選挙および日本臨床細胞学会理事選挙が行われた。また、初めて細胞検査士が会長を務めた第59回日本臨床細胞学会秋期大会が、2020年11月21日、22日（現地開催：パシフィコ横浜ノース）および12月11日～27日（Web開催）まで、ハイブリッド形式で開催された。

1) 細胞検査士会役員選挙

2020年8月、才藤純一氏を委員長とする選挙管理委員会が設置され、2021年度～2022年度の細胞検査士会役員選挙が行われた。役員（幹事）候補者申請、登録は30名あり、2021-2022年度役員選挙実施要綱の選出定数（30～40名）より、選挙管理委員会で協議の結果、登録した役員（幹事）候補者全員が無投票当選となった。引き続き会長、副会長選挙が行われ、会長立候補者は阿部仁氏1名、副会長立候補者は澁木康雄氏、山城篤氏の2名が無投票当選となった。

前回の役員選挙同様、選挙人の選出等で各都道府県細胞検査士会のご協力をいただき、滞りなく行われた。また、多忙な中、大変な実務作業を行った才藤純一委員長をはじめとする選挙管理委員会および各都道府県細胞検査士会の皆様方のご協力に心より御礼を申し上げます。

今回の役員改選は、幹事選挙、会長選挙ともに無投票であった。これはすなわち役員になりたい検査士が少ないということであり、細胞検査士会にとって由々しき問題である。今後の細胞検査士会の更なる発展のために、世代交代を考えた次世代を担う人材の育成および確保が急務である。

2) 日本臨床細胞学会評議員選出および理事選挙

細胞検査士会役員選挙とほぼ並行して、2021年度～2022年度の日本臨床細胞学会評議員選出、理事選挙が行われた。評議員（正会員の8%以内）は、業績順に453名（前回445名）が選出され、そのうち細胞検査士は106名（前回96名）であった。引き続き行われた全国区理事選挙および地方区理事選挙が行われ、34名（全国区20名、地方区14名）の理事候補が選出され、細胞検査士は全国区で伊藤仁、阿部仁、澁木康雄の3名が当選した。評議員数は前回に比べ細胞検査士の割合が微増しており喜ばしいことである。しかしながら、学会を直接運営する立場にある理事の細胞検査士はわずかに3名であり、学会運営の側面からはまだまだ少なく、今後さらに細胞検査士会が一丸となり、正会員、評議員を増やし、一人でも多くの理事を輩出することが肝要である。

3) 日本臨床細胞学会の事業

新型コロナウイルスの影響により、第61回日本臨床細胞学会春期大会はWeb開催となり、第59回日本臨床細胞学会秋期大会は現地（パシフィコ横浜ノース）とWebのハイブリッド形式の開催となった。双方の学会ともに、日本臨床細胞学会としては、初めてのWeb開催、ハイブリッド形式の開催となった。また、秋期大会は、初めて細胞検査士が会長を務めた記念すべき大会となった。

第129回細胞検査士養成講習会（東京医学技術専門学校）、第80回細胞検査士ワークショップ（秋田大学医学部）が中止となり、細胞検査士教育セミナー（第79回：2020年8月22日～9月5日、第80回：10月19日～11月8日）は、Web開催となった。また、第81回細胞検査士ワークショップは、鏡検実習を中止し、講義形式のみのWeb開催となった。

4) 公益活動

細胞検査士会が全国の各都道府県細胞検査士会の協力を得て推進しているLove49による子宮頸がん検診の啓発事業に関して、今年度はコロナ禍でほぼすべての活動は中止となった。

5) 委員会活動

委員会活動については、各委員長による詳細な報告があるので参照されたい。

6) その他

2021年2月9日現在、日本臨床細胞学会全会員数は12,816名（正会員5,700名、準会員6,890名、名誉会員38名、功労会員172名、図書会員16件）、細胞診専門医および細胞診専門歯科医数3,155名（実数）、細胞検査士数7,795名（実数）であるが、細胞検査士正会員割合は、細胞検査士全体のわずか14%程度であり、横ばい状態が継続している。日本臨床細胞学会が公益社団法人化され、学会内では医師会員も技師会員も同等である、とされているにもかかわらず、細胞検査士の大部分は準会員を選択しているのが現状である。細胞検査士が誕生してから50年以上が経過している。言うまでもなく細胞検査士資格は日本臨床細胞学会が認定している資格であるが、多くの先人の細胞検査士の努力によって、ここまで高められてきたものであり、その資格や認定にもっと細胞検査士が深く関与する必要があると考える。私が会長に就任した当初から継続的に申し上げていることであるが、私たち細胞検査士は、日本臨床細胞学会を学ぶ場、発表する場、とするだけではなく、その運営にも積極的に関与するべきであり、そのための第一歩が正会員であり、今後さらなる正会員増加へ向けた取り組みを強化していかなければならない。

最後に、2015年度から3期6年に渡って会長を務めさせていただいたが、次の細胞検査士会総会をもって会長職を退任することになる。この間、細胞検査士会創立50周年記念事業、細胞検査士として初の日本臨床細胞学会秋期大会など大きな事業を主催し、盛会裏に終えることができた。すべては全国の多くの細胞検査士の皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

2. 総務委員会

委員会業務分担要綱に基づき、当会の円滑な運営に努めた。

1) 事業計画・予算書の作成と管理

「2021年度事業計画及びこれに伴う予算書」案作成し、第2回役員会議案提出（2020年11月20日）にて承認、委員長会議（2021年2月13日）にて確認。

2) 事業報告・決算書の作成と管理

「2019年度事業報告及びこれに伴う収支決算書」案作成し、第1回役員会議案提出（2020年6月27日）及び定時総会（2020年11月22日）に議案提出し、ともに承認。

3) 総会、役員会、委員長会議の議案書作成と管理

定時総会（2020年11月22日）、第1回役員会（2020年6月27日）、第2回役員会（2020年11月20日）の議案書作成と配信、委員長会議（2021年2月13日）の議案作成と配布。

4) 2021-2022年度役員選挙実施要綱案作成し、第1回役員会（2020年6月27日）議案提出して承認。

5) 各委員会間の情報伝達と業務調整

6) その他、他の委員会などが所掌せず、役員会が必要と認めた事項

3. 経理委員会

1) 2021年度予算案作成

2) 2020年度会計報告書の作成

①各委員会事業報告、収支報告書、証拠処理（領収書等）の確認

②監事による会計および業務監査会の実施

③会計に関する資料および事業報告書、監査報告書を会長、学会事務局へ報告

3) 各委員会会計実施の状況

①立替金を実施した委員会

本部会計, 経理委員会, 編集委員会, 庶務委員会, 渉外委員会
都道府県代表者委員会, 情報委員会

②学会から直接経費(請求金)を支払った委員会

本部会計, 経理委員会, 編集委員会, 渉外委員会, 情報委員会,

4. 庶務委員会

1) 総会, 役員会, 委員長会議の開催 2) 総会, 役員会の議事録作成と管理 3) 印鑑類の管理

4) 文書類の発行と管理

①役員, 委員への委嘱状発行 ②子宮の日趣意書の発行

③都道府県代表者会議出席依頼状発行

5) 会員の慶弔に関すること

5. 規約委員会

1) 活動実績

「委員長会議に関する運用細則の変更」「議事録作成要綱の変更」「2021-2022 年度役員選挙実施要綱」が総会で承認され, 細胞検査士 HP に掲載した。

2) 今年度は, 学会が WEB 会議などから年 2 回の学会時に会議を中止し, 委員同士の意見交換はメール等で行いました。今後も各委員会からの要望を受け, 本法人規則類に準じて細胞検査士会規則類の議案作成を行い, 役員会, 総会の決議によって定められた規則類を管理する。また各委員会の内規規定も各委員会で原案を作成し管理していく。

6. 渉外委員会

1) 子宮の日の活動: 2020 Love49プロジェクト 参加は47都道府県(100.0%)

細胞検査士会提供グッズのポケットティッシュ6万個を全国の都道府県へ配送, 新型コロナウイルス感染拡大の影響で街頭活動は中止となり, 女性が多く集まる施設, 学校などで配布することが主な活動とした。

2) 2019年度(令和元年度)細胞検査士会公益広報活動調査 啓発・社会活動と育成・養成活動
調査期間: 2020年8月~10月(回答率100%: 47都道府県)

① 啓発・社会活動の報告

2019 Love49 キャンペーン実施都道府県数: 47都道府県(100%),

総イベント数: 81, イベント参加者数: 延べ1,881名(細胞検査士1,262名, 臨床検査技師310名, 医師52名, その他257名)

② 育成・養成活動の報告

開催数: 131(複数開催した都道府県あり), 参加者数: 延べ4,250名(細胞検査士2,526名, 臨床検査技師1,454名, 医師219名, その他51名)

③ 子宮頸がん検診推進活動支援金のアンケート(抜粋)

細胞学会に2020年度(令和2年度)分の子宮頸がん検診推進活動費の申請調査
申請した: 45都道府県, 申請しなかった: 2都道府県

3) 第7回子宮の日全国アクション-2020報告会

第61回日本臨床細胞学会総会(横浜: 2020年6月20日 ~ 7月19日, Web開催)において
2020報告会を実施し, 4演題を報告

座長：三宅 真司（渉外委員会）、田路 英作（がん検診委員会）

演者：河原 明彦（渉外委員会）

中村 恵美子（JA長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院）

今枝 義博（がん検診委員会）

大河戸 光章（杏林大学保健学部臨床検査技術科）

5) 第61回日本臨床細胞学会総会において、計画していたLOVE49キャンペーンパネル展示は、Web開催のため中止となった

6) 第16回がん患者大集会の会場協力の予定

テーマ：「すい臓がんとチーム医療」 日時：2020年11月22日、13時～16時30分

今回はオンライン配信のため、会場協力はなし

7) 2021 Love49プロジェクトの準備（2020年12月～2021年3月）

① 2021 Love49キャンペーンの趣意書を伊藤会長へ要望し、庶務委員会から発行後に都道府県代表者に配布した

② 2021Love49への参加希望を調査した

③ 2021年4月9日前後に、特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会と共に、子宮頸がん検診啓発活動を行うための準備

8) 第8回子宮の日全国アクション-2021報告会の準備

第62回日本臨床細胞学会総会（千葉）において、2021報告会開催の準備

9) リーフレット「がん診断の担い手」の第4版作成

10) まんがでわかるメディカルスタッフの仕事14「細胞検査士」の初版作成

<総括>

今年度、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、子宮の日の活動、特に街頭活動はすべて中止となった。過去に経験のない活動状況であったが、各都道府県細胞検査士会のご協力にて、配布予定であった資料の多くは、子宮頸がん検診の啓発に役立つ形で配布できた。次年度もコロナ禍での子宮の日の活動となることが予想されるが、今年度の経験を生かして有意義な活動につなげていただきたい。「がん診断の担い手」第4版は、一部の内容について現在も委員会で検討中であり、完成まで至らなかったため継続事業としたい。

7. がん検診委員会

1) 伊藤会長の指示により「新型コロナウイルスによる業務への影響についての緊急実態調査」アンケートを作成し、細胞検査士会と細胞検査士委員会名で実施された

期間：5月1日から5月31日

集計をして日本臨床細胞学会に提出され、学会HPのお知らせに結果を掲載

また関連委員会にて対応が検討された

2) 第61回日本臨床細胞学会総会・春期大会

第7回子宮の日全国アクション-2020報告会にて

「有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドラインの推移について」を報告した

<がん検診委員会事業の総括>

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたなかでの活動になった。第61回日本臨床細胞学会総会時のLOVE49キャンペーンパネル展示時に当委員会のパネル展示を計画していたが

中止となり、第7回子宮の日全国アクション-2020 報告会で「有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドラインの推移について」を発表した。

子宮頸がん検診実施方法については、2020年7月29日に国立研究開発法人国立がん研究センターより「有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン更新版」が公開され、細胞診とHPV検査単独法が推奨グレードAとなったがHPV検査単独法については、わが国で統一された検診結果毎のアルゴリズムの構築が必須条件であるとされている。当委員会では引き続き、子宮頸がん検診方法の検証を継続事業としたい。

8. 編集委員会

1) 会報67号・68号を発行した。

(企画 執筆依頼と原稿収集 編集作業と印刷依頼など)

2) 会報69号発行に向けて作業中である。

細胞検査士会Vol.67を7月に発行し、細胞検査士会Vol.68を12月に発行することができた。会報の目玉企画の一つでもある「セル友・全国活動報告」では、Vol.67にて広島県・長野県の代表者の方々に原稿の執筆していただき、Vol.68では岡山県・山梨県の代表者の方々にご協力いただいた。また、新型コロナウイルス感染の拡大に伴って、令和コロナ事変として全国意識調査や細胞検査士の教育現場からの緊急報告をおこなった。新規の企画としては、遺伝子検査の基礎知識の連載を開始した。なお、Vol.69では新型コロナウイルス感染の拡大に伴って延期していた伊藤会長へのインタビューをおこなう予定としている。

今年度は委員の協力もあり、7月・12月の会報発行予定月に会報を発行できた。反省点としては、新型コロナウイルス感染拡大のため、2020年度の編集委員会会議を開催することが出来なかった点である。今後の新型コロナウイルス感染の状況にもよるが、委員会内での方向性の確認のためには、Web会議などの模索も必要になるかと考えている。

9. 学術委員会

1) 第61回日本臨床細胞学会総会 (Web開催)

① 細胞検査士会要望教育シンポジウムを行った

「各領域における液状処理検体の細胞像とメリット・デメリット」

② ポスターセッション「わからん会」を行った

2) 第79回・80回細胞検査士教育セミナー (Web開催)

① スライドカンファレンスを精度保証委員会と共同で企画実行した。

3) 第59回日本臨床細胞学会秋季大会 (11月21~22日)

① 細胞検査士会要望教育シンポジウムを行った

「ヤングコミッティーによるPapanicolaou染色に関する検討」

② ポスターセッション「わからん会」を行った

10. 国際委員会

令和2年度(2020年)の事業として、第59回日本臨床細胞学会秋期大会内プログラムであるGlobal Asia Forum & International Slide Conferenceをもって日・台・韓 Joint Meetingを行う予定であったが、新型コロナウイルス(COVID-19)の影響により、海外からの訪日ができず現地での開催は中止となった。しかし、上記両プログラム内に台湾・韓国の細胞検査士とWebを介した発表・討議を実施、成功裡に終了した。

11. 情報委員会

<4月の更新内容について>

- 1) 細胞検査士求人情報 新掲載 2件
- 2) 新着情報掲載 1件

各種委員会新着情報掲載：経理委員会の2020年度の事業計画の掲載

- 3) 都道府県代表者変更によるメーリングリストの変更について 兵庫県
- 4) テレワーク会議（各委員長によるテレワークによるテスト会議について）
参加委員長 13名 欠席5名

<5月の更新内容について>

- 1) 細胞検査士求人情報 新掲載 5件
- 2) 新着情報掲載 2件

20.05.12 【日本臨床細胞学会】IAC国際アンケート回答のご依頼について

20.05.07 新型コロナウイルスによる業務への影響についての緊急実態調査

- 3) 都道府県代表者変更によるメーリングリストの変更について 富山県
- 4) Web会議（役員によるテストWeb会議の実施について）
実施日 5月23日（土曜日） 13時～14時頃まで（32名参加）
5月30日（土曜日） 13時～14時頃まで（14名参加）

<6月の更新>

- 1) 細胞検査士求人情報 新掲載 3件 削除 1件
- 2) 会員専用ページ掲載 1件

2020年度 第1回役員会議案書の掲載（令和二年度）

- 3) Web会議（役員によるテストおよびWeb会議の実施について）

実施日 テストWeb会議 6月20日（土曜日） 11時30分～12時30時頃まで
議決アプリを使用（29名参加）

Web役員会議 6月27日（土曜日） 13時～15時頃まで（40名参加）

<7月の更新内容について>

- 1) 新着情報掲載
07.10 経理委員会（2019年度会計報告を掲載しました）
07.29 規約委員会 細胞検査士会規約 細則および要綱の一部変更.
- 2) 細胞検査士求人情報 新掲載 9件

- 3) 会員専用ページ掲載

細胞検査士会規則集 3件 7.29

委員長会議に関する運用細則 議事録作成要綱 2021-2022年度役員選挙実施要綱

- 4) 細胞検査士会報記事の掲載

マイレクチャー記事：No.64 February 2019

DOCTER's EYR 記事：No.66 Desember 2019の掲載について

<8月の更新内容について>

- 1) 新着情報掲載

20.08.25 2020年度細胞検査士養成ワークショップ中止のお知らせ（精度保障委員会）

20.08.03 令和元年度事業報告（2019年度）

総務委員会，庶務委員会，規約委員会，渉外委員会，編集委員会，学術委員会，国際委員会

情報委員会, 都道府県代表者委員会, あり方委員会, 精度保障委員会, がん検診委員会

2) 細胞検査士求人情報 新掲載 6件

3) 都道府県細胞検査士会支部 (日本地図)

学会・支部・連合会 (リンクページ)

長崎県の URL 変更, 代表者氏名変更, 代表者メール, 事務局住所, 会員数, 連絡先の変更

<9月の更新内容について>

1) 新着情報掲載 役員選挙実施に関するお知らせ 9月11日更新

令和2年9月11日 選管からのお知らせ<1> 概要

令和2年9月11日 選管からのお知らせ<2> 立候補

令和2年9月11日 選管からのお知らせ<3> 選挙人数

令和2年9月5日 選挙管理委員会設置のお知らせ

2) 細胞検査士求人情報 新掲載 10件

3) 都道府県細胞検査士会支部 (日本地図)

学会・支部・連合会 (リンクページ)

和歌山県の URL 変更, 代表者氏名変更, 代表者メール, 事務局住所, 会員数, 連絡先の変更

4) インターネットサイトロジック コンテンツ更新の報告

① メニューリストを変更 「LBC, 技術, WSI」を追加

② 新掲載: WSI>アンケート調査『デジタルサイトロジックへの挑戦と展望』

③ 新掲載: LBC>甲状腺細胞診のLBC –その有用性と標本の見方–

④ 新掲載: LBC>LBC 標本の特徴

液状化検体細胞診 ThinPrep 法における婦人科細胞診の品質管理

<10月の更新内容について>

1) 新着情報掲載

役員選挙実施に関するお知らせ 10月12日更新

選挙管理委員会からのお知らせ<4> 選挙人(投票者), <5> 役員(幹事)

2) 細胞検査士求人情報 新掲載 6件

3) 都道府県細胞検査士会支部 (日本地図)

学会・支部・連合会 (リンクページ)

兵庫県細胞検査士会名称変更, 細胞診専門医会 URL 変更

<11月の更新内容について>

1) 新着情報掲載

20.11.25 第59回日本臨床細胞学会秋期大会 Web開催のご案内

20.11.25 2020年度細胞検査士会ワークショップ中止のお知らせ

20.11.21 第59回日本臨床細胞学会秋期大会 閉会式リモート参加のご案内

20.11.05 MTJ記事「会長インタビュー伊藤仁会長に聞く」掲載のお知らせ

2) 細胞検査士求人情報 新掲載 9件

3) 会員専用HP

令和2年役員会資料掲載

2020年度 細胞検査士会定時総会議案書

2020年度 第2回役員会議案書

- 4) メーリングリスト メール変更 1件 メール追加 1件
 <12月の更新内容>
 1) 細胞検査士求人情報 新掲載 11件
 2) メーリングリストの変更 都道府県代表者メール変更 1件 滋賀県細胞検査士会代表者名
 <2021年1月の更新内容>
 1) 細胞検査士求人情報 新掲載 10件 掲載事項の変更 1件
 2) メーリングリストの変更
 都道府県代表者メール変更 3件 委員長メーリングリスト変更 1件
 役員会メーリングリスト変更 1件
 3) 新着情報掲載について
 2021-2022年度 会長・副会長選挙実施および受付について 新着情報掲載
 選挙管理委員会からのお知らせ<6> 会長副会長立候補 更新
 4.) 渉外委員会新着情報掲載について
 2019年度(令和元年度)公益広報事業活動報告(啓発と育成)の掲載

12. 都道府県細胞検査士会代表者委員会

- 1) 2020/04/01 4月都道府県代表者委員会定期連絡メール
 ① 新年度都道府県代表者交代5県報告(神奈川県・奈良県・和歌山県・山口県・宮崎県)
 ② 2020年度第1回都道府県代表者委員会会議未定・第3回都道府県細胞検査士会代表者懇親会中止
 のお知らせ
 2) 2020/04/14 都道府県代表者委員会臨時連絡メール
 第61回日本臨床細胞学会総会春期大会柿沼廣邦実行委員長
 第61回日本臨床細胞学会総会春期大会の開催形式についてのお知らせ
 3) 2020/05/01 5月都道府県代表者委員会定期連絡メール
 ① 都道府県代表者委員会:新年度都道府県代表者交代1県報告(兵庫県)
 ② 渉外委員会:今年度のLOVE49活動について
 4) 2020/05/12 都道府県代表者委員会臨時連絡メール②
 ① 日本臨床細胞学会佐藤之俊理事長:IACアンケート回答の協力願い
 ② 阿部仁副会長:職場変更のお知らせ
 5) 2020/06/01 6月都道府県代表者委員会定期連絡メール
 都道府県代表者委員会:新年度都道府県代表者交代1県報告(富山県)
 6) 2020/06/09 都道府県代表者委員会臨時連絡メール③
 伊藤仁会長:厚労省の職業情報提供サイト(日本版O-NET)に関するお知らせ
 7) 2020/07/03 7月都道府県代表者委員会定期連絡メール 伝達事項なし
 8) 2020/07/13 都道府県代表者委員会臨時連絡メール④
 第61回日本臨床細胞学会総会春期大会柿沼廣邦実行委員長
 第61回日本臨床細胞学会総会春期大会の参加についてのお知らせ
 9) 2020/07/20 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑤
 第79回細胞検査士教育セミナー阿部仁実施委員長
 第79回・第80回細胞検査士教育セミナーに関するお知らせ

- 10) 2020/07/20 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑥
第 61 回日本臨床細胞学会総会春期大会柿沼廣邦実行委員長
第 61 回日本臨床細胞学会総会春期大会を終えての報告
- 11) 2020/08/02 8 月都道府県代表者委員会定期連絡メール 伝達事項なし
- 12) 2020/08/05 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑦
学術委員会：各施設における Papanicolaou 染色についてのアンケート調査への協力願い
- 13) 2020/08/26 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑧
渉外委員会：2019 年度（令和元年度）細胞検査士会公益広報事業活動調査の依頼
- 14) 2020/09/03 9 月都道府県代表者委員会定期連絡メール
都道府県代表者委員会：新年度都道府県代表者交代 1 県報告（広島県）
- 15) 2020/09/12 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑨
選挙管理委員会才藤純一委員長：2021-2022 年度役員選挙の協力願い
- 16) 2020/09/25 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑩
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会伊藤仁大会長
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会の開催についてのお知らせ
- 17) 2020/10/01 10 月都道府県代表者委員会定期連絡メール
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会学会 HP へ詳細掲載のお知らせ
- 18) 2020/10/14 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑪
① 選挙管理委員会才藤純一委員長：2021-2022 年度選挙管理委員会からのお知らせ
② 都道府県代表者委員会：2020 年度第 1 回都道府県代表者委員会会議開催のお知らせ
- 19) 2020/10/15 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑫
都道府県代表者委員会：2020 年度第 1 回都道府県代表者委員会会議出欠確認のお知らせ
- 20) 2020/10/27 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑬
① 2020 年度第 1 回都道府県代表者委員会会議案内文の配信
② 59 回日本臨床細胞学会秋期大会事前参加登録のお願い
- 21) 2020/11/01 11 月都道府県代表者委員会定期連絡メール
都道府県代表者委員会：第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会事前参加のお願い
- 22) 2020/11/05 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑭
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会伊藤仁大会長
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会についてのお願い
(THE MEDICAL & TEST JOURNAL 2020 年 11 月 1 日掲載記事含)
- 23) 2020/11/25 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑮
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会伊藤仁大会長
第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会を終えての報告
- 24) 2020/12/01 12 月都道府県代表者委員会定期連絡メール 伝達事項なし
- 25) 2020/12/17 都道府県代表者委員会臨時連絡メール⑯
渉外委員会：2021 年度 LOVE49 活動について
- 26) 2021/01/02 1 月都道府県代表者委員会定期連絡メール
① 渉外委員会：2021 年度 LOVE49 活動について（再送）

② 都道府県代表者委員会：2020 年度第 1 回都道府県代表者委員会会議議事録配信

27) 2021/01/29 2 月都道府県代表者委員会定期連絡メール

① 第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会伊藤仁大会長：秋期大会開催の御礼

② 選挙管理委員会才藤純一委員長：2021-2022 年度選挙管理委員会からのお知らせ

「会長・副会長選挙実施について」

13. あり方委員会

1) 会員資格についてアンケート結果を集計

2) 準会員から正会員への会員資格変更手順について

3) 細胞学会に正会員と準会員ができた経緯につて

4) 正会員と準会員のメリット・デメリットについて

以上を細胞検査士会誌 Vol 68 に掲載した

14. 精度保障委員会

1) 第79回, 第80回細胞検査士教育セミナー

①セルフアセスメントスライドの問題作成会議（学術委員会と連携）

2020年6月25日（木）, 27日（金）：web会議

②セルフアセスメントスライド解説（学術委員会と連携）web 開催

第 79 回細胞検査士教育セミナー 2020 年8月22日（土）～9月5日（土）

第 80 回細胞検査士教育セミナー 2020 年10月19日（月）～10月31日（土）

2) 『細胞診標本作製ガイドライン』作成における会議

2021 年3月3日（水）：web 会議

【2020年度（令和2年度）会計報告】

1. 委員会別

公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会 2020年 決算

3) 細胞検査士会(50周年記念事業を含む)

収入の部

科目	金額	備考
参加費	-	細胞検査士養成ワークショップ/初心者細胞検査士養成ワークショップ/ワークショップ開催無し
入金金、年会費口座より	1,699,000	入金金¥484,000 2020年-2025年会費¥1,215,000
郵送費、集金事務費	225,565	メディックプランニングオフィス社(賠償保険)
過払金返金	-	
収入合計	1,924,565	

翌年度(2021年度)への繰越金内訳

銀行預金	26,370,108
記念事業	4,086,511
郵便振替	6,077,384
細胞検査士WS	5,896,960
検査士会50周年記念誌	703,870
現金	43,675
合計	43,178,508

科目	管 理 費											事業費			総合計	
	本部	総務	情報	経理	庶務	編集	渉外	都道府県代表	規約	国際	あり方	管理費合計	精度保証	学術		事業費合計
通信運搬費	378	-	313,584	344	6,000	1,191,535	161,842	370	-	-	-	1,674,053	-	-	-	1,674,053
旅費交通費	28,120	-	-	8,460	-	-	-	-	-	-	-	36,580	-	-	-	36,580
印刷製本費	-	-	-	-	-	1,430,487	983,780	-	-	-	-	2,414,267	-	-	-	2,414,267
消耗品費	-	-	-	-	-	11,289	-	-	-	-	-	11,289	-	-	-	11,289
消耗什器備品費	-	-	-	-	-	18,601	-	-	-	-	-	18,601	-	-	-	18,601
会議費	-	-	-	14,000	-	-	-	19,000	-	-	-	33,000	-	-	-	33,000
会場費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-
委託費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-
接待交際費	10,000	-	-	-	23,408	-	-	-	-	-	-	33,408	-	-	-	33,408
諸謝金	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000	-	-	-	10,000
源泉徴収	1,021	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,021	-	-	-	1,021
雑費	2,001,870	-	770	-	1,100	4,620	1,540	440	-	-	-	2,010,340	-	-	-	2,010,340
合計	2,051,389	-	314,354	22,804	30,508	2,656,532	1,147,162	19,810	-	-	-	6,242,559	-	-	-	6,242,559

収入合計	1,924,565
支出合計	6,242,559
事務局支出	5,280
収支差額	-4,323,274

以上の通り、(2020年4月1日~2021年3月31日)の細胞検査士会決算を計上します。

2021年3月31日

細胞検査士会 会計担当

仲村 武

同 会長

伊藤 仁



2. 勘定項目別

2020年(令和2年度)

日本臨床細胞学会細胞検査士会 会計報告

(翌年度への繰越金内訳)

前年度からの繰越金	47,501,782		銀行預金	26,370,108
(うち記念事業分)			記念事業	4,086,511
今年度(2019年)総収入	1,924,565		郵便振替	6,077,384
今年度(2019年)総支出		6,247,839	検査士会WS 検査士会	5,896,960
翌年度への繰越金		43,178,508	(50周年記念誌用)	703,870
(うち記念事業分)			現金	43,675
合計	49,426,347	49,426,347	合計	43,178,508

収入-支出 明細

収入の部		支出の部(管理)		支出の部(事業)	
入会金	242名 484,000	純事務費		事業費	
会費		印刷製本費	2,414,267	会議費	
		消耗品費	11,289	旅費交通費	
2020年	32,000	通信運搬費	1,674,053	印刷製本費	
2021年	243,000	旅費交通費	36,580	通信運搬費	
2022年	243,000	雑費	10,340	消耗品費	
2023年	243,000	接待交際費	33,408	臨時雇賃金	
2024年	243,000	会議費	33,000	諸謝金	
2025年	211,000	什器備品	18,601	会場費	
		臨時雇賃金	0	雑費	
		会場費	0	什器備品	
		委託費	0	委託費	
		諸謝金	11,021	接待交際費	
				事業費支出計	0
				寄附金	2,000,000
				郵便振替手数料	5,280
				支払負担金他	2,005,280
				小計	6,247,839
収入小計 1	1,699,000	管理費支出計	4,242,559	総支出	6,247,839
保険管理料・郵送料 (発生)	225,565	雑収入			
ワークショップ参加費	0	銀行利息	0		
50周年記念誌販売	0	収入小計 2	225,565		
学会過払分返金	0				
		総収入	1,924,565	今年度の収支差額	(4,323,274)

上記の通り、令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)の細胞検査士会会計報告を致します。

令和3年4月1日 細胞検査士会会計担当 仲村 武



監 査 報 告 書

2021年3月31日

公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会
会長 伊藤 仁 殿

監事 石井保吾 

監事 島居良貴 

2020年度（2020年4月1日～2021年3月31日）の会計および業務の監査を行った。以下の通り報告する。

- 1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算、書類が正確かつ適正であることを認めた。
- 2) 公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会の業務に関する不正行為および法令や公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会諸規則違反などの事実はないと認める。

補足事項

- *繰越金については、有効な活用方法を検討してほしい。
- *公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会役員および委員は本来業務に加えて細胞検査士会業務に尽力したことを認める。
- *コロナ禍の中、第59回日本臨床細胞学会秋季大会を細胞検査士会一丸となって素晴らしい大会を開催出来ました。皆様のご協力に感謝致します。

以上

細胞検査士会

2021 年度事業計画及びこれに伴う予算書

公益社団法人日本臨床細胞学会

細胞検査士会会長 伊藤 仁

1. 2021 年度細胞検査士会事業計画

1) 本部

【目的】会員の細胞学的知識の向上、技術の研鑽ならびに、公益社団法人日本臨床細胞学会事業に協力し、細胞検査士の社会的地位の確立を図ることにより社会への貢献を図る

【予定・計画】

- ① 各委員会事業の計画、実施、進捗の管理
- ② 各委員会事業の結果を会員へ報告
- ③ 公益社団法人日本臨床細胞学会の動向を会員へ報告
- ④ 総会の開催（1回/年以上）
- ⑤ 役員会の開催（2回/年以上）
- ⑥ 委員長会議の開催（1回/年以上）
- ⑦ 日台韓細胞検査士合同セミナー開催（協力）

【会の公益活動について】

- ① 『子宮の日』の活動をはじめとする会の公益活動において、その活動内容を公益社団法人日本臨床細胞学会に報告し理解を求める

【公益社団法人日本臨床細胞学会事業への協力】

- ① 各種委員会会務
- ② 細胞検査士教育セミナー
- ③ 細胞検査士ワークショップ
- ④ 学術集会
- ⑤ 細胞検査士資格認定試験
- ⑥ 細胞検査士養成事業

2) 総務委員会

委員会業務分担要綱に基づき、当会の円滑な運営に努める

- ① 事業計画・予算書の作成と管理
「2021 年度事業計画及びこれに伴う予算書」案作成し、11 月に役員会議案提出
- ② 事業報告・決算書の作成と管理
「2020 年度事業報告及びこれに伴う収支決算書」案作成し、6 月に役員会議案提出
- ③ 総会、役員会、委員長会議の議案書作成と管理
定時総会（6 月）、第 1 回役員会（6 月）、第 2 回役員会（11 月）、
委員長会議（2021 年）の議案書作成と配信
- ④ 各委員会間の情報伝達と業務調整
- ⑤ その他、他の委員会などが所掌せず、役員会が必要と認めた事項

3) 経理委員会（本会の会計管理を担当）

- ① 予算書の作成
- ② 各委員会からの会計業務を調整し、学会へ会計の施行を依頼
- ③ 収支決算書の作成
- ④ 監査を受ける
- ⑤ 会計に関係する資料を学会へ送付
- ⑥ 役員会で予算・決算の報告、説明を行う
- ⑦ 総会および会報などにて要約した会計報告を行う
- ⑧ 備品台帳の作成・保管

4) 庶務委員会

- ① 各役員・委員委嘱状発送
- ② 総会、役員会、委員長会議等の開催・運営
- ③ 役員会・各種会議の議事録作成・保管
- ④ 公印の使用及び管理
- ⑤ 資料の保管
- ⑥ 慶弔業務

5) 規約委員会

各委員会からの要望を受け、本法人規則類に準じて細胞検査士会規則類の議案作成を行い、役員会、総会の決議によって定められた規則類を管理する。また各委員会の内規も各委員会とともに管理する。

6) 渉外委員会

- ① 子宮の日の活動：2021 Love49 全国プロジェクト

- ② 2020 年度細胞検査士会公益広報活動調査（啓発・社会事業と育成・養成事業）
- ③ 子宮の日全国アクション-2021 報告会（日本臨床細胞学会総会；千葉）
- ④ 日本臨床細胞学会総会および秋期大会におけるパネル展示
- ⑤ がん患者大集会の会場協力
- ⑥ 細胞検査士会ホームページへの Love49 活動関連ページへの取り組み
- ⑦ がん検診委員会 事業計画

有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン検証の継続
新たな、がん検診に関するパンフレット作製を検討する

7) 編集委員会

- ① 会報 69 号, 70 号の企画・原稿の編集・会員への会報発送.

8) 学術委員会

- ① 細胞学会時, 細胞検査士要望教育シンポジウムの企画
 - ② 細胞学会時, ヤングコミティーワークショップの計画と実行および支援
 - ③ 細胞学会時, わからん会の企画
 - ④ 細胞検査士教育セミナー実施協力, 企画およびセルフアセスメント作製協力
 - ⑤ 細胞検査士生涯教育ワークショップ (2 回/年)
- その他：講師選択には一定の基準を定める（経験年数, 評議員, 正会員等）

9) 国際委員会

令和 4 年（2022 年）3 月に日・台・韓 3 か国の細胞検査士による Joint Meeting を開催する予定であるが, COVID-19 の収束が未だ全く見通せないため, 現在のところ開催日・開催地を含めた開催概要は未定である. 現在, 3 か国代表者と協議を進めており, 詳細が決まり次第 HP などを通じてご案内申し上げます.

10) 情報委員会

- ① ctjisc.com（細胞検査士会 HP）CMS システム保守と更新, 運用
- ② 委員長 ML 及び役員会 ML へ毎月の更新内容を報告
- ③ 委員長会議, 役員会会議及び都道府県代表者会議メーリングリストの管理
- ④ Intercyto.com（インターネットサイトロジーHP）CMS システムの構築
正式公開に向けての症例収集, 運用マニュアルの構築

⑤ 細胞検査士会 HP の英語ページの整備

11) 都道府県代表者委員会

- ① 2021 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催
- ② 2021 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者委員会
- ③ 2021 年度第 2 回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催
- ④ 2021 年度第 2 回細胞検査士会都道府県代表者委員会

12) あり方委員会

- ① 正会員を増やすための対策(令和 2 年度に継続)
- ② 細胞検査士と細胞診専門医の関係, あり方についての検討
 - ・細胞検査士が特定の専門医を指定しなければならないことについての是非
(実際に指導できない, 責任問題, 能力問題)
 - ・細胞検査士資格更新と専門医の関係について

13) 精度保証委員会

- ① 細胞検査士教育セミナー、セルフアセスメント実施
(学術委員会と精度保証委員会との連携事業)
- ② 細胞検査士養成ワークショップ(関東・関西)の実施
- ③ 細胞診標本作製マニュアル(体腔液・呼吸器・泌尿器)改訂版の作製

2. 2020年度細胞検査士会予算

公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会 2021年度 予算案

細胞検査士会

繰越金内訳

収入の部

科目	金額	備考
参加費	2,768,000	細胞検査士養成ワークショップ(10,000円×200名)、ワークショップ 60人×8,000円×2回(参加者8割で計上)
入会金、年会費口座より	2,100,000 4,801,500	第53回CT合格者予測の入会金と年会費 繰越金から(更新者年会費相当)
郵送費、集金事務費	150,000	メディックプランニングオフィス社(賠償保険)
収入合計	9,819,500	

銀行預金	32,325,451
記念事業	4,086,511
郵便振替	4,383,664
検査士会WS	5,896,960
検査士会 (50周年記念誌用)	703,870
現金	105,326
合計	47,501,782

入会金	2,000円	年会費	1,000円
入会・更新時に5年分先払	1,000円×5年分	5,000円	
第53回CT合格者予測300名の入会金と年会費	300名×2,000円+300名×5,000円		

支出の部

管 理 費

事業費

委員会 科目	管 理 費											事業費		合計
	本部	総務	情報	経理	庶務	編集	渉外	都道府 県 代表	規約	国際	あり方	精度保証	学術	
通信運搬費	5,000	40,000	313,500	40,000	70,000	1,410,000	220,000	1,000	-	5,000	30,000	20,000	10,000	2,164,500
旅費交通費	310,000	140,000	-	140,000	-	50,000	120,000	-	-	20,000	-	600,000	240,000	1,620,000
印刷製本費	-	-	-	-	-	1,600,000	1,050,000	-	5,000	100,000	-	630,000	150,000	3,535,000
消耗品費	20,000	20,000	-	20,000	5,000	50,000	40,000	-	-	5,000	20,000	3,000	5,000	188,000
消耗什器備品費	-	-	-	-	10,000	100,000	-	-	-	-	-	25,000	-	135,000
臨時雇賃金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70,000	60,000	130,000
会議費	100,000	44,000	-	44,000	-	10,000	50,000	104,000	20,000	20,000	20,000	120,000	28,000	560,000
会場費	300,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90,000	60,000	450,000
委託費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20,000	-	-	-	20,000
接待交際費	50,000	-	-	-	10,000	-	-	-	-	10,000	-	-	-	70,000
諸謝金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400,000	150,000	550,000
雑費	320,000	-	5,000	-	5,000	-	-	-	5,000	-	-	42,000	20,000	397,000
合計	1,105,000	244,000	318,500	244,000	100,000	3,220,000	1,480,000	105,000	30,000	180,000	70,000	2,000,000	723,000	9,819,500

支出合計	9,819,500
------	-----------

以上の通り、2021年度(2021年4月1日~2022年3月31日)の細胞検査士会予算を計上します。

2020年10月31日 細胞検査士会 会計担当 仲村 武
同 会長 伊藤 仁

3号議案：監事の選任

石井 保吉

鳥居 良貴

4号議案：その他

V. 閉会